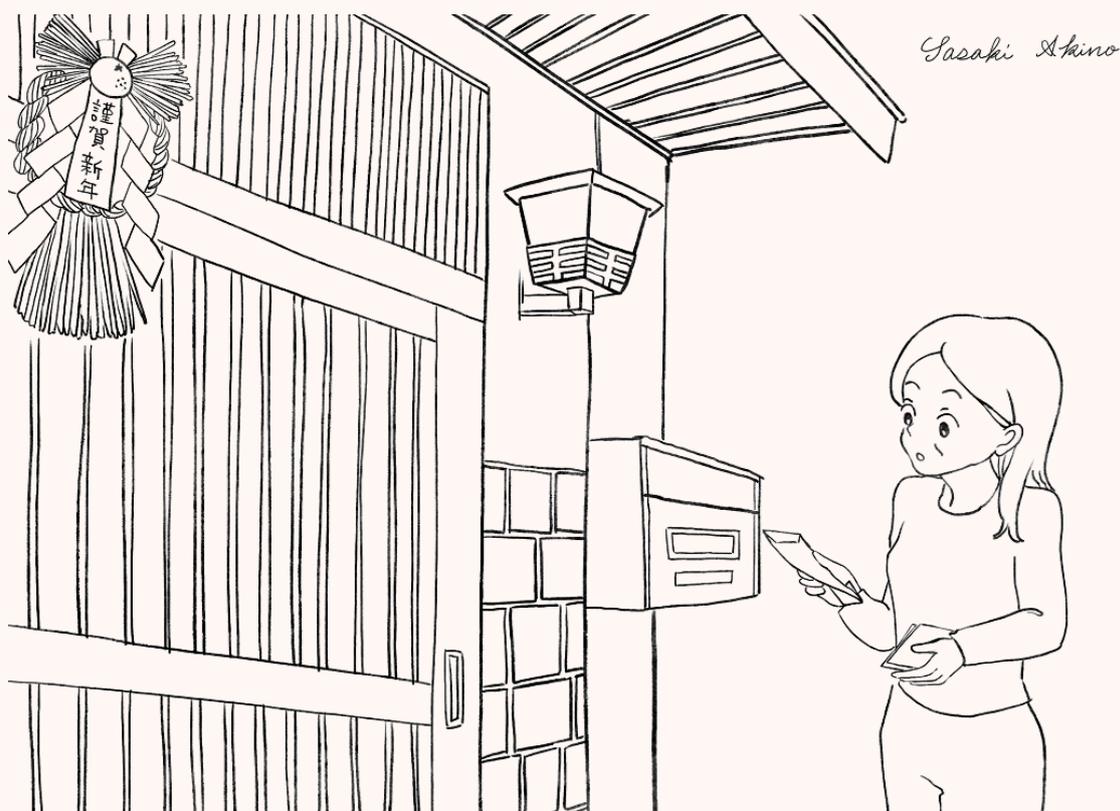


漢字の覚え方

日本語を勉強している外国人に、「日本語の勉強で難しいことは何ですか？」と質問すると、「漢字の勉強です」と答える人がいます。日本人も漢字が苦手な人がいます。日本語の授業で、漢字の覚え方について勉強することもあるでしょう。何回もノートに漢字を書いて覚えたり、漢字カードを作って覚えたり、生活の中で漢字を探して覚えたり、色々な覚え方があります。

ここで、漢字に関するすてきな話を一つ紹介します。日本では、お正月（1月1日）に年賀状というカードを送る習慣があります。毎年、年賀状を印刷するグリーティングワークスという会社が『年賀状思い出大賞』を発表しています。そこでは、一般の人が応募した年賀状に関する思い出の話をたくさん読むことができます。その中から、第12回（2020年）の大賞「海の中のお母さん」という話を紹介しましょう。





(Drawn by Akino SASAKI)

いちがついついたち あさ おそ お ねんがじょう と い ふうとう はい
1月1日の朝、遅く起きて、ポストに年賀状を取りに行くと、封筒が入
ていた。息子がかよ ようごがっこう なに しょうがい も こども がっこう わたし て
紙だった。

むすこ じへいしょう ひと はな にながて だいす むすこ はな
息子は自閉症で、人と話すことが苦手だ。「大好きだよ」と息子に話すと、「そ
うだったんだ」というこた 答えがいつもかえ 返ってくる……。だから、まいにちまいにち だいす
きだよ」とつた 伝えた。

ふうとう あ まい ねんがじょう はい とても おお じ か
封筒を開けると、1枚の年賀状が入っていた。とても大きな字が書いてあっ
た。ねんがじょう よりもおお 大きく 書かれていたので、すぐにはなん じ
かわからなかった。

せんせい てがみ よ むすこ こくご じゅぎょう ねんがじょう か むすこ
先生からの手紙を読むと、息子が国語の授業で年賀状を書いたそうだ。息子は

「海」という字を書いた。先生が「海が好きなの？」と聞くと、いつもの表情のない顔で「だってお母さんがいるから」と言って、「海」の字の「母」というところを指した。この時、とても寒い冬の日だったが、私は体が温かくなったことを思い出す。

これは、12年前にもらった忘れられない年賀状で、18歳の息子からもらったラブレターだ。



漢字の中に、何か自分が好きなものを見つけたら、覚えられるかもしれません。

(806字)

(2021.6 Written by Wakiko FUTAKUCHI)

<参考資料>

- YouTube映像「海の中のお母さん」

<https://www.youtube.com/watch?v=vcNisnQDmSI>

- 「挨拶状ドットコム」ウェブサイト「年賀状思い出大賞」

<https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/>

- 「挨拶状ドットコム」ウェブサイト「第12回年賀状思い出大賞」

<https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/result.html>

(2021.6.30 ウェブサイト確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.